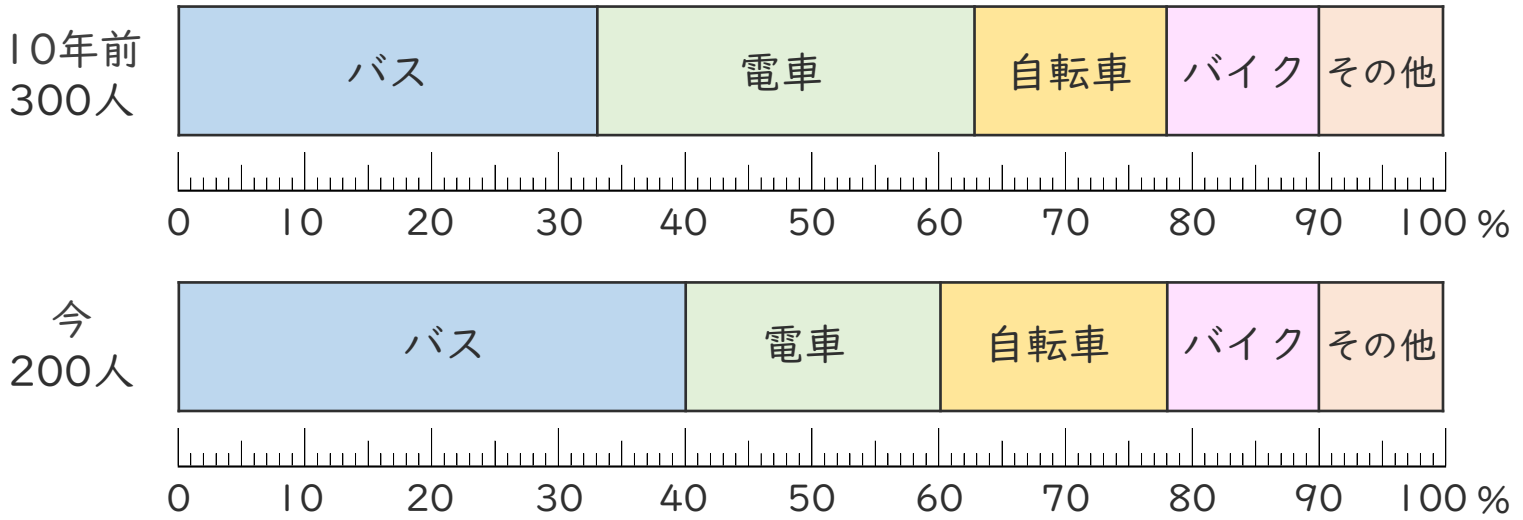




- 下の帯グラフは、10年前と今の市内の交通手段の種類別の利用者数を調べて、交通手段の割合を表したものです。

(うすい字は、なぞりましょう。)

市内の交通手段の種類別の利用者数



- ① 10年前と今の、電車の利用者数は、それぞれ何人ですか。

【10年前】 $300 \times \frac{\text{割合}}{\text{全体}} = \text{ }$ ()

【今】 $200 \times \frac{\text{割合}}{\text{全体}} = \text{ }$ ()

- ② 上の2つの帯グラフについて、正しい場合は○、正しくない場合は×を書きましょう。

自転車の利用者数は、10年前より今のほうが多い。

10年前→

今→

()

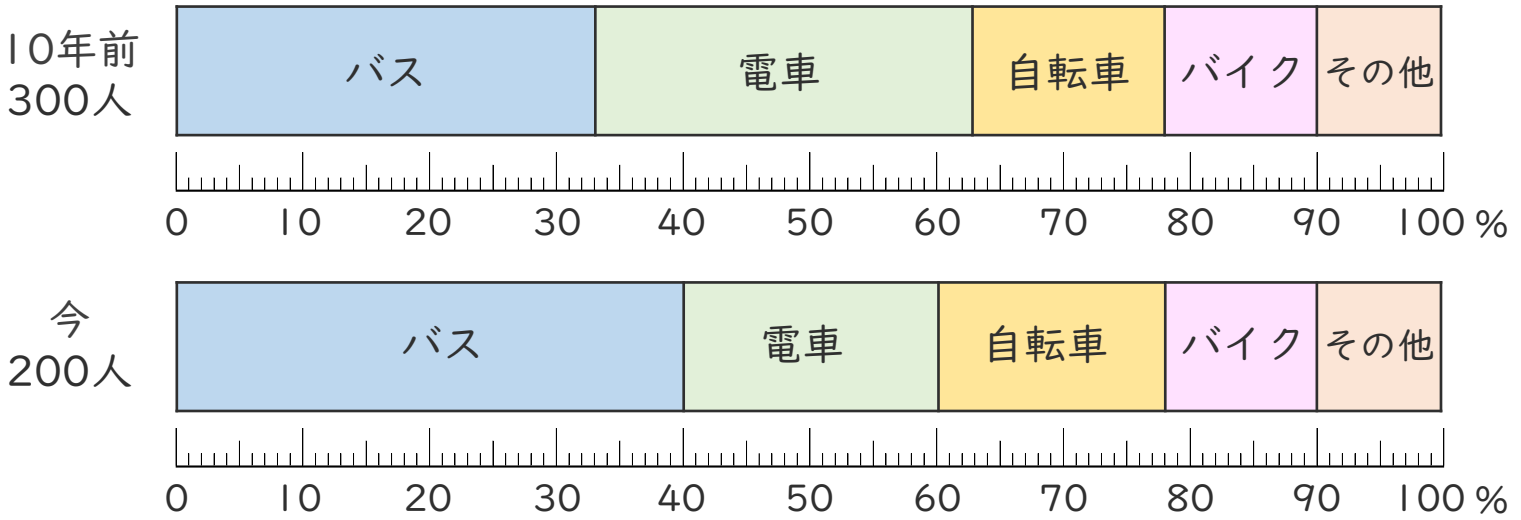




- 下の帯グラフは、10年前と今の市内の交通手段の種類別の利用者数を調べて、交通手段の割合を表したものです。

(うすい字は、なぞりましょう。)

市内の交通手段の種類別の利用者数



- ① 10年前と今の、電車の利用者数は、それぞれ何人ですか。

【10年前】 $300 \times \overset{\text{全体}}{0.3} = \overset{\text{割合}}{90}$ (90人)

【今】 $200 \times 0.2 = 40$ (40人)

- ② 上の2つの帯グラフについて、正しい場合は○、正しくない場合は×を書きましょう。

自転車の利用者数は、10年前より今のほうが多い。

10年前 → $300 \times 0.15 = 45$

今 → $200 \times 0.18 = 36$

10年前のほうが多い (×)

